

# イベント報告・お知らせ

## 入管見学会

8月2日、金沢区鳥浜にある「東京入国管理局横浜支局」へ研修の目的で訪問しました。各部員が27名参加し、行政からも5名参加しました。総務課の職員の方から入管の役割や在留資格の内容や新たに導入されるシステムについて説明をしていただきました。

私にとっての入国審査イメージは、海外旅行での少し緊張感のある審査官とのやり取りでした。今回は入国管理局の見学をさせて頂き、改めて奥の深い仕事だと痛感いたしました。

### 参加者の声



施設内で実際に申請に来ている人達の様子を目の当たりにすることができました。日本語教室に来ている学習者の質問や相談に対して、より具体的に答えられるようこれからも勉強し、24年に導入予定の新たな在留管理制度に備えていきたいと思いました。

窓口部員にとって、入国管理局の仕事は関心の高いテーマでしたが、漠然とした知識だけしかなく今回、具体的に内容がわかったことは有意義でした。在留外国人からの相談、情報提供に対応する場合大変参考になりました。



昨年、移転・新設されたという建物の内部を案内され、日本語・英語以外の言語での対応や、人権に配慮した施設などを直に見学することができました。

## 国際交流部イベントお知らせ

### 12月4日 インドネシア料理

「料理で国際交流シリーズ5」

12月はAPEC参加国インドネシアの家庭料理です。スパイスの効いたエスニック料理を作って味わいましょう。

「料理で国際交流シリーズ6」は、当会でボランティアとしても活躍している金さんに、韓國のお正月料理を教えていただき、どんなお正月を過ごすのかお聴きし異文化の違いを実際に体験していきたいです。



「金沢区福祉保健センターからのお知らせ」発行  
(平成22年10月~平成23年3月) 翻訳版

Public Health and Welfare Services in Kanazawa-ku  
金澤区福利保健中心指南



Guia de Salud y Servicios Sociales en Kanazawa-ku

Guia de Saúde e Assistência Social de Kanazawa-ku

ຂ້າວສຳຈາກຄຸນບໍລິການສາດາຮານສົງແລະສັງສົດການ

(ພຸດຊີໂອເຄີງເຫັນເຕັມ)

金澤区の保育と복지 認定



hpからもどうぞ

<http://www.kanazawalounge.org/>  
トップページ

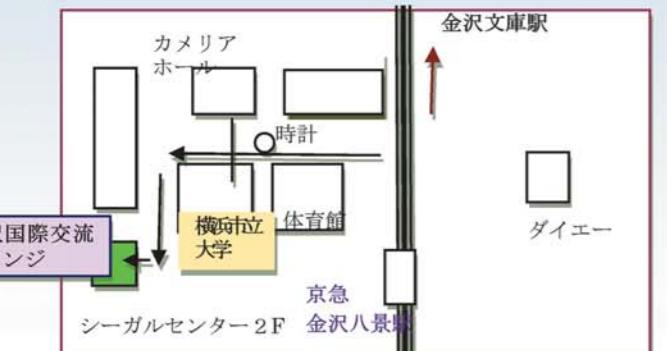
## ラウンジ窓口のご案内

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2

横浜市立大学内 シーガルセンター2階

開館時間 火、木、金、土、日 9:17時

水 9:21時 月休み ☎ 045-786-0531



多言語案内 金沢国際交流ラウンジ

毎週火曜日 13:00~17:00 スペイン語

Todos los martes 13:00~17:00 español

毎週水曜日 9:00~13:00 中国語

毎星期三 9:00~13:00 中国語

【日本語教室】

場所: 金沢国際交流ラウンジ

日曜日 10:00~11:30

火曜日 10:00~11:30

木曜日 10:00~11:30

土曜日 10:00~11:30



# 金沢国際交流ラウンジニュース

No. 14

2010年10月10日発行

KANAZAWA  
INTERNATIONAL  
LOUNGE

発行 金沢国際交流ラウンジボランティア会

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2 横浜市立大学シーガルセンター2F

TEL: 045-786-0531 / FAX: 045-786-0532

URL <http://www.kanazawalounge.org/>

## 第2回金沢ラウンジフェスティバル

11月6日 金沢公会堂

APEC JAPAN 2010 in YOKOHAMA  
Change and Action  
Nov.7-14



APEC横浜開催を金沢区で祝いましょう！

APEC(アジア太平洋経済協力: 21の国・地域が参加)会議が11月7日から14日にかけて横浜で開催されます。話題性の大きい会議が横浜で開催され、世界の注目が横浜に集まり、横浜の発展につながるよい機会となることでしょう。国際交流活動を進めている金沢国際交流ラウンジとしてもAPEC開催に因んでラウンジフェスティバルを実施し、外国文化の紹介・国際交流活動をしている団体の紹介を通して、国際理解を深め多文化共生社会作りの一翼を担いたいと考えています。

### 午前の部

### プログラム program

### 午後の部

開会の言葉  
金沢区長挨拶  
来賓挨拶  
代表挨拶及びラウンジ紹介

### 各国の文化紹介

- ①「西金沢小中学校とオーストラリアの学校交流」活動紹介 「ミモザの会」
- ②イソップ物語の朗読(日本語)と(母国語)
- ③チエロ演奏 アメリカ 市大講師
- ④国際協力活動紹介 NPO法人 WE21 ジャパンかなざわ
- ⑤皆で歌おう日本の歌 野の花コース (NPO法人金沢文化協会会員)

(昼休み)



じつぎ  
かんこく  
えんそう  
たいしかんいひ

- ⑥タイ「ムエタイ」の実技
- ⑦韓国「サムルノリ」
- ⑧母国の紹介(日本語) ネパール大使館員
- ⑨母国の紹介(日本語) キルギス大使館員
- ⑩津軽三味線の演奏
- ⑪「市大生とカンボジアの青年との交流」

せいねん  
こうりゅう  
活動紹介

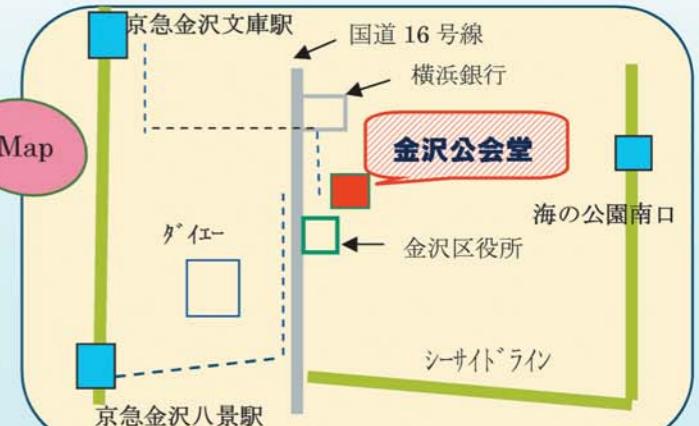
- ⑫皆で踊ろうサルサダンス「横浜サルサグループ」
- ⑬吹奏楽演奏 市大吹奏楽団「奏」

かたわら  
かたわら  
ひとは

「金沢区とペルーの児童画」展示

Map

開催: 平成22年11月6日 土曜日  
10:00~16:15 開場: 9:30~  
開催場所: 金沢公会堂(区総合庁舎隣)  
入場料: 無料



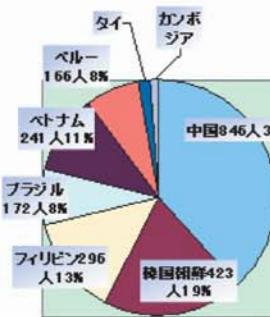
## 外国につながる子ども達への

# にほんご学習支援について

### 現状と課題

横浜市においては外国につながる子ども達（小学校児童および中学校生徒）はここ4年間で約20%増加しています。この傾向は今後も続くと予想されています。（グラフ参照）理由はいろいろありますが、基本的には親（保護者）の都合で来日した子どもたちです。

### 2009年度外国籍児童別



日本では義務教育年齢に応じて、小・中学校に入るわけですが、まずは言葉の壁にぶつかります。母国では優秀だった子どもさえ日本語がわからないために授業についていけず、学校生活にもなかなか溶け込めず子どもながらとても悩んでいます。行政・学校現場ではもちろん大変な努力をされているわけですが、一人ひとりの子供のケアまでは手がとどかないのが現状です。

金沢国際交流ラウンジとしても、このような状況におかれた子ども達が少しでも日本の生活に溶け込んでいけるよう学校への通訳派遣や日本語教室での児童生徒への日本語学習支援に微力をつくしています。同じ日本語学習支援といっても、成人と子ども達とでは、教え方も学習者への接したも全くちがいますので、現在は子ども達の日本語学習を支援するボランティアが絶対的に不足しています。そこで、この子ども達への日本語学習支援についてのスキルを学び、また担当ボランティアを増強するための養成講座を横浜市内では先進的な事例として開講いたしました。（講座概要は右下の記事をご覧ください）

### 講座開催の趣旨

「外国につながる子ども達の支援をしたい」というボランティアの方の声をきっかけに、区内の小・中学校へのヒアリングを行い、（財）自治体国際化協会に対し助成を申請したのが昨年12月でした。約9ヶ月を経て、多くの方々の協力により、外国につながる子供達の「日本語学習支援ボランティア養成講座」開講の運びとなりました。

### 講座開催により期待される支援の輪

- ①新たに参加する区民の皆様により支援の輪が広がること。
- ②講座をアレンジする中で、これまで接点のなかつた関係機関と国際交流ラウンジ・金沢区とのパイプができたこと、
- ③行政サイドも課題を認識できること

### 多文化理解は子ども達から

外国につながる子ども達は、将来は母国と日本の懸け橋となってくれるであろう貴重な人材です。また、多様な文化をルーツとする子ども達が身近に存在することは日本国籍の子供達にとっても恵まれた環境ととらえられるでしょう。講座修了後の支援活動に皆様と力を合わせて取り組みます。（金沢区地域振興課）

### 養成講座の概要

外国につながる子ども達の「日本語学習支援ボランティア養成講座」は9月7日から11月12日の間、全8回にわたって開催されています。受講者の内訳は小中学校教師経験者・市大生・日本語指導経験者を中心に65名となっています。

講義内容は大きく分けて3つあります。

#### ①現状を知る

- 学校現場での現状・課題について学ぶ
- 国語教育と日本語指導とのちがいを知る  
小中学校での国語授業と日本語教室での指導の違いを知る
- どうあるべきかを考える  
実例を学びながら、あるべき日本語学習指導の形を考える

講師陣には大学教授、市教育委員会、県国際交流財団、国際教室担当教諭、関連NPOやボランティア団体など幅広い分野から専門家をお願いしています。この養成講座を通じて、金沢国際交流ラウンジの「子ども達への支援力」が強化される事が期待されています。

## 国際交流部

### バスツアーで国際交流



秋の交流会は、例年、野島公園で「バーベキュー」をして交流してきました。

今年は視点を変えて、10月31日(日)に、バスツアーを企画しました。NHKの「龍馬伝」に因んで、私たちの身近にある開国ゆかりの地を巡り、「ソレイユの丘」では、グループごとにいろいろな楽しみを見つけて、一緒に交流をしましょう。

バスの中のレクリエーションとして、参加した外国人の国や文化に関する楽しいクイズなどを通して、異文化理解を深め、楽しく交流をしよう計画しています。



ソレイユの丘



戦艦 三笠

## 情報広報部

### 『災害時における外国人支援』講演会実施

9月4日、横須賀国際交流協会、新倉千草事務次長と横須賀市国際課松本義弘課長を講師に招いて、横須賀市が行っている事例発表を基に講演をしていただきました。

#### 講演会の要旨

- 外国人にとって、地震が起きると3つの壁があることば 制度がわからない『地震』を知らない
- ボランティア育成のために研修会実施
- 災害時の相互支援（外部からかけつけられる体制）お互いの情報掲載のハンドブック作成
- やさしく日本語で伝える大切さ（文化通訳）

部員の他、地域の関係団体や金沢区役所の参加もありました。情報広報部では金沢区版ハンドブックを作成中で、今後の活動に結びつけていきたいと思います。



## 日本語部

### 日本語ボランティアのための プラッシュアップ研修会



#### 研修会のねらい:

- ①日本語教室で活動しているボランティアが、日ごろ感じている指導法の悩みや疑問について、様々なヒントを得て、指導力を高める機会とします。
- ②テキストだけにとらわれず、新しい視点を取り入れた「対話を中心とした教室活動」を体験します。

日時：全4回 18時～20時

1.11月26日(金) 2.12月3日(金)

3.12月10日(金) 4.12月14日(火)

会場：いきいきセンター金沢

対象：ラウンジ会員希望者

定員：40名

講師：千駄ヶ谷日本語教育研究所専任講師

吉川正則先生・滝恵子先生・田中三奈子先生

第1回 文字指導・読解指導

第2回 作文指導・質問コーナー

第3回 対話を中心とした教室活動のカリキュラムと実践①—概説、模擬

第4回 対話を中心とした教室活動のカリキュラムと実践②—実践、講評

## 窓口部

### 通訳ボランティア

ラウンジでは、多言語による横浜市民通訳ボランティアを派遣する仲介業務を実施しています。通訳の内容は多岐にわたっており、派遣者の声として事例を紹介します

学校

#### 就学時検診時

- 保健調査表
- 結核検診
- アレルギー調査の説明

#### クラス内

- 習慣の違いから起こる問題が多い。
- 違いを理解しておく。

#### 体験学習説明会

- 集団生活のこと、日程、服装、持ち物などの詳しい説明を母語で理解させる。

#### 行政 行政の各種申請書類

書類の記入は、税、保険などの知識が必要  
(例：保育園申請、国民健康保険申請)



一方、8月26日、YODE（横浜市国際交流協会）から講師を招いて、通訳ボランティアを探し、派遣するまでの流れ、についての研修を受けたので、派遣仲介業務を充実し、貢献していきます。